

皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所

第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30
 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭
 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



CREATE HOPE in the WORLD



世界に希望を生み出そう

第1643回例会 令和6年1月18日(木)

【会長の時間】

山田 利明

皆さん、こんにちは。萩原さんの話になりますが、私と一緒に年に入会して、昨年病気のためにロータリーを退会しましたが、先日76才でお亡くなりになりました。ロータリーには大体30年くらい入っていました。3年くらい前に食道癌に罹患して、しばらく休んでいましたが、どうしても復帰出来ずに1年くらい前に退会しました。



長年ロータリーに入っていてもらって、退会していますので、慶弔規定には当てはまらなかったのですが、ロータリーの名前があった方がよいのではと考えて、萩原さんもロータリーに関係があったのかなと分かったと思いましたが、個人的にロータリーの名前を使って花を出しました。ご了承頂きたいと思います。

私はお通夜に行きました。大変にぎやかでしたので、生前大勢の人と付き合っていたのかなと思いました。

今日は葬儀に行ったお話を致しました。

【幹事報告】

高田 富康



1. 地区事務所より月信1月号
2. 新狭山ロータリークラブより例会場変更のお知らせ
3. 米山記念奨学会よりハイライトよねやま
4. バギオ基金よりバギオだより

3月10日に希望の風チャリティー講演会が開催されます。

講演テーマは財産と命を守る防犯マニュアルという事です。講師は佐々木成三さんです。

ロータリー希望の風についてですが、東日本大震災で親を亡くした子供達が専門学校、短大、大学に進学するにあたり、毎月5万円の奨学金を支援するためのロータリーの奉仕活動です。返済の必要はなくて、2011年に生まれた子供が大学を卒業するまで2033年まで続く事業です。

希望の風奨学金への寄付が少ないという話もありますので、ぜひこの講演会も含めて希望の風に関してのご支援をお願いしたいと思います。よろしくお願い致します。

干支の話

山田 利明会長

以前は、東洋パーツの会長の小菅さんが干支の話をしてくださっていました。その方が来られなくなったので、私が引き継いで干支の話をしています。私も干支の話が嫌いではないので、自分なりにお話しています。

まず今年は十干は甲、十二支は辰、九星は三碧木星です。十干、十二支、九星についての仕組みをおさらいしたいと思います。

十干は甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸の順です。昔の通信簿は甲乙丙丁という成績の付け方をしていたと思います。10の数え方は人間の指の数という事で10の数え方を作ったらしいです。私が思っているのは土星の公転が30年で一回りします。30年の10の数え方が十干の10かなと思っています。

今年は甲で、植物にたとえると種子がが芽生えて外皮を被っている状況です。去年は癸という年でしたので、種の中で芽生した状況で、今年からは中から伸びてきたという状況です。はじめの甲乙丙と続きます。1、2で「え」と「と」が付きます。奇数に「え」偶数で「と」が付くので「えと」と言います。

十二支は子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥になります。今年は辰です。辰は草木が活力をふるって伸びる状況で、成長して春を過ぎて、ぐんぐん伸びる状況です。

九星は架空の星の呼び方ですが、縦横3、3のマスを作ったとします。1から9の数字を配置すると、縦横斜めが15になる組み合わせを魔方陣と言います。北を1にした場合、一白水星、2は左下、3が東に来る。4がその下に来て、つないでいくと星の交差になります。それを九星占術と言います。今年は、中央にきたものを今年の星と言いますが、三碧木星です。基本的には五黄土星です。子の一番北が一白水星、申、未の方向が九紫火星が基本的には二黒土星ですが、それがまわって今年は真ん中に三碧木星がきています。今年は三碧木星の年だという事です。計算の仕方がありますが、十干の出し方は今年の24プラス7割る10であまり1で

甲です。十二支は24プラス9割る12です。九星は西暦プラス7割る9です。あまりが出たら9からその数字を引きます。3が残るので中央が三碧木星がくるという事になります。

今年の九星の北の位置の八白土星ですが、本来は一白水星です。八白水星が回ってきているという事です。北は玄武とありますが、子丑寅卯辰巳は時間を表すので、子を北にした時には30度ずつで子丑寅卯辰巳で、午が下に来ます。このように24方位を配置します。甲乙は東をはさんで配置します。丙丁は午の両側に配置してあります。そして中央が戊、己ですが中央には書きません。そして庚、辛は西の両側に配置します。壬、癸は北の子の両側に配置します。そうすると45度の方向に入らないので、4方位を加えます。北東の方向で艮が表鬼門、反対が坤で裏鬼門です。この方向は方位的に良くないという事になります。冬、寒すぎる。夏、暑すぎるという事になります。

それから良い方向という事で、東南巽の方角です。ここが一番良い方角です。建築的に言うと、居間をここに持ってくると、最高です。その反対の乾の方角、西の北なので、悪いと思いがちですが、お年寄りにとっては最高です。若い人にとって最高なのは巽の方角です。これで24方位が出来上がります。

土星の位置は十干の坤の位置、土星は縁起の悪い星です。木星は周期は12年なので、12支に配置出来ます。辰の方向が木星の位置です。辰は龍を意味するので、昇り竜という事で、演技が良いので神社などに書いてある架空の動物です。秩父神社、宝登山にも龍があると思います。

24方位を完成して、九星を配置して、十二支は辰ですから、甲が東に、東は卯の所で始まる所で、縁起の良い方向。木星は巽の方角に近い方角に来ていますので、去年に比べると良い方向に来ています。

そうすると今年はどうかなという事ですが、甲は種子が発芽して、伸びると。辰は伸びる状況なので、去年は癸卯でしたので、種が中心でしたが、それが今年は成長して良いのではないかと。今年は成長する姿が見える。動き出したと判断しています。三碧木星は威勢が良い。支配、壊乱、腐敗、激しい変化の年でもあります。中央に普通は五黄土星がきていますが、今年三碧木星の人が気を付けるのは、五黄は西にありますので、西の反対側が暗剣殺と言って、暗闇から刀で刺されるという事があるので、気を付けなさいという事です。もし一白水星の人今年も気を付けなくてははいけないという事です。

九星で三碧木星の人は、強運を感じるが心身が大きな影響でストップがかかる事があります。落ち着いて静観し、健康、安全第一。内臓、持病再発に注意という事になります。

私は五黄土星なので、私より2才若い人です。九星を出すには、私は1950年生まれなので1950プラス7割る9であまりを出します。私のあまりは4です。9から4をひくと五黄土星です。

なぜこのような事が占いになるかと言うと、

人間も宇宙から偶然に生まれているので、自然界の影響されて生まれてきているのではないかという事です。今年2024年ですが、干支は十干と十二支で甲の辰は60年に1回きます。還暦と言います。十干は10年に一度、十二支は12年に一度きます。これと九星を重ねます。九星は9年に一度しかきませんが、十干、十二支、九星が重なるのは180年に一回です。偶然で私達は生まれるのですが、この年になるのは180年後になります。という事で3つが重なる年は一度も来ないかもしれません。人間の臓器の寿命は180年と言われていて、90才の人の目の角膜を赤ちゃんに移植しても、角膜は更に90年もつそうです。と言っても臓器の一つが悪くなったりしますので人間は180年生きられません。

そう考えると、十二支、九星などでの占いも本当かなと。180年に一回しか来ない年を過ごしているわけです。今年甲辰で、三碧木星です。180年後でないと、甲辰、三碧木星の年は来ません。還暦は十干と十二支だけだと60年に一度まわってきます。そこに九星が入ると180年に一度です。星の土星も30年で一周します。木星も12年で一周します。30年と12を倍をしていくと180になりますので、そういった不思議さもあります。

小菅会長はよく還暦の話をしていました。60年前と同じ事が起こると言っていました。私も調べてみたのですが、1964年新潟地震、東京オリンピック、東海道新幹線開通。地震は今年ありました。また活気のある年でした。120年間、明治37年は日露戦争勃発。今も戦争が起きています。180年前、天保14年、沖縄にオランダが開港を迫ったと。60年毎に見ていくと、開いていく年なのかなと。

私は今年は成長するのが見えて、動き出した。株価も上がり、金利も上がり、ドルも円も上がってくると思いますので、投資をした方がいいかなと。それは分かりませんが、私の見解はこのようになっています。

出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
7	0	4	0	57.1%

